資料３

食品廃棄物等の削減に係る市町村の取組事例

（神奈川県の市町村数：33）

１　給食残さの資源化（飼料化、堆肥化）：19

（例）小学校での給食残菜堆肥化（小田原市）

・電動生ごみ処理機や段ボールコンポストを応用したもので、７校で実施

・堆肥を使って野菜を育て調理し、堆肥化や農業を指導するボランティアにふるまう

２　生ごみ処理機等設置の補助制度（個人又は事業者）：28、キエーロ※の補助：20

※ キエーロ

黒土の中にいる微生物が生ごみを分解するため、特別な菌等を購入する必要がない。また生ごみを入れても土の量が増えない。

出典：葉山町ＨＰ

３　食べきり協力店：2

出典：横浜市ＨＰ

4　その他

・　エコ・クッキング講座

市町村の環境事業等の推進員の方が、東京ガスが実施する講座で食品ロスを出さない調理方法を学び、地元で広報するもの。

・　家庭や観光客向けのパンフレット等の作成

（例）「もうムダにしない！食材の便利帳」「“MOTTAINAI”spirit In kamakura」（鎌倉市）

・　環境学習

食品ロスを主なテーマに、小学生を中心に行う。